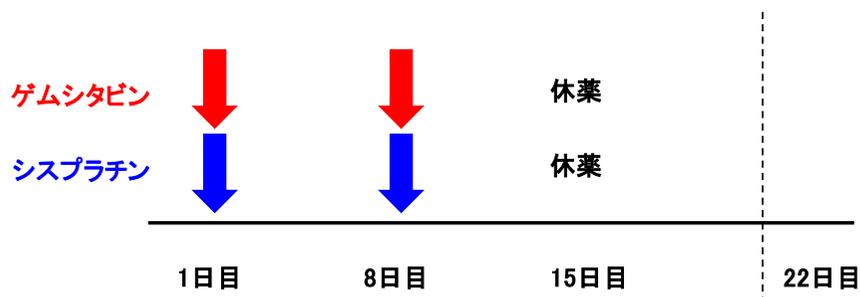


レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール(GEM+CDDP)

下記の治療を3週毎に繰り返します



治療に使うお薬について

時間	お薬			お薬の作用
15分	アロキシバグ	0.75	mg/袋	吐き気予防 アレルギー予防
	デキサメタゾン	6.6	mg	
	生理食塩液	100	mL	
45分	生理食塩液	250	mL	水分・電解質補液
30分	ゲムシタピン 生理食塩液	<i>【1000mg/m²】</i> 100	mg mL	抗腫瘍薬
60分	シスプラチン 生理食塩液	<i>【25mg/m²】</i> 250	mg mL	抗腫瘍薬
90分	生理食塩液	500	mL	水分・電解質補液

☆副作用

- ・血管痛（ゲムシタピン点滴中）
温めると和らぐことがありますので、症状が現れた場合はすぐにお知らせください。
- ・吐き気（当日～）
- ・味覚異常、臭覚過敏（当日～）
- ・便秘（当日～）
- ・発熱・皮疹（当日～）
38℃以上の発熱時や、全身に広がる皮疹が出現した場合はすぐにお知らせください。
- ・口内炎（1～2週間ごろ）
普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。
- ・下痢
腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。
- ・聴覚障害
高い音が聞きとりにくい、耳鳴りがするなど症状が現れた場合は連絡してください。
- ・腎機能障害
予防のために水分の点滴を行い、尿量を確保します。
無理のない程度の水分摂取を心掛けてください。
- ・間質性肺炎
咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状が現れることがあります。
- ・骨髄抑制（1～2週間ごろ）
白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。
→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。
→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。

☆注意事項

- ※現れる副作用は個人差があります。上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。
- ※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。
- ※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。